

2019年11月11日発行

鵬 鷲

HOSAI



「鵬鷲」鵬は翼の幅3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おおとり）が飛ぶ（＝はるかなかなたの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一步一步目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬鷲」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願ひ致しました。

八代経済開発同友会
(通巻第129号)

<http://www.goroyoka-yatsushiro.com>
E-mail:jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com



動き出そう!! 夢物語から実現へ… 次世代の地域経済を担う子ども達のために…

令和元年 八代経済開発同友会
第56代 代表幹事 松岡 隆志

日頃より、八代経済開発同友会に対しましてご協力、ご支援賜りまして厚く御礼申し上げます。また、台風15号・19号で被災された方々に対しまして心よりお見舞い申し上げます。毎年のように襲ってくる災害に地球環境の変化を肌で感じる次第です。そして私も自分の商売柄、サウジアラビアやイラン等の中東諸国の緊張感が気になります。人間誰でもが望んでいる平和が遠ざかっていくような気がします。

さて2019年は、平成から令和に元号が変わり、当会でも令和元年度の事業活動を行っています。「夢物語から、実現へ…」という、スローガンの一部が着々と進んでいます。8月3日に行われた八代天草架橋建設総決起大会では、600名を超える市民が集まりました。その中で「八代天草架橋」という呼び名を変えようということで「八代天草シーライン」という呼び名を議決しました。それに伴い、各建設促進期成会もシーライン一色になったうえで、10月3日には八代市長・上天草市長・県議会・市議会・民間期成会で県知事に要望書と37,006名の署名を手渡してきました。間違いなくこの八代天草シーライン建設が県南・中九州の経済発展、天草地域の防災に役立つことが認められ、熊本県の計画に乗って進められることと確信します。

また、昨今の米中貿易摩擦などで寄港数が減っているクルーズ船ですが、来年の4月には「くまモンポート八代」が完成します。これで物流拠点とクルーズ船が余裕を持って着岸できます。旅客ターミナル

やくまモン公園の建設に投資した船会社もその回収にクルーズ船の寄港回数を増やしてくるでしょう。更に嬉しいことに私たち市民も自慢できるランドマークが港に出来たということです。県外の知人に遊び場を尋ねられた時に迷わず「くまモンポート八代に行っておいで」と言えます。想像してみてください。国道3号線八代ICから分岐した八代天草シーラインが海を渡り、あっという間に天草へ。または、くまモンポートICがあり、八代市内や人吉・水俣などの観光も数時間で可能になるのは夢ではありません。このビッグチャンスを生かすも逃がすも、官民一体となった取り組みが必要です。今後の当会の活動も重要になってきます。

現在、10月中旬にこの挨拶を書いています。これまでに例会は素晴らしい委員長のリーダーシップと副代表幹事と専務理事はじめ事務局のおかげで、会員の皆さんの役に立つものが出来ていると思います。これからも同じです。やはり、例会に集い・学びあい懇親を深めることで会員の共存共栄を図っていくことが、必要です。人間誰もが望んでいる平和で幸福感のある企業、そして活力ある地域は奉仕の志を持つ人間力だと考えます。

最後に11月には、次期代表幹事も決定します。3月末までの任期ですが、この素晴らしい八代経済開発同友会を精一杯に運営してまいりますので、皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。中間の会報誌のご挨拶とさせていただきます。

同友会事業報告

令和元年度 4月定時総会 事業報告

4月25日(休)19:00～ホワイトパレスに於いて、令和元年度4月定時総会が開催されました。

松岡代表幹事の2期目の挨拶、新入会員の紹介、平成30年度の各委員長による事業報告でスタートしました。



議事として杉本前代表幹事が議長を務め、第1号議案・第2号議案では平成30年度の事業報告と決算報告及び監査報告行われました。第3号議案・第4号議案では令和元年度の各委員長が発表され事業計画案、予算案を発表した。いずれの議案も賛成多数により可決、無事に承認されました。



その後の懇親会では、松岡代表幹事の乾杯のもと、委員会ごとのテーブルに分かれ、八代の未来や八代経済開発同友会について語り合いました。松岡代表幹事の所信を夢物語から実現にするための情報の共有と意思の統一ができ、動き出した八代の一助となることが期待されます。

令和元年度 5月例会

新元号「令和」に変わって最初の例会は、5月29日(休)19:00～日本国指定名勝「松浜軒」に於いて開催されました。また、久しぶりの移動例会でもありました。

『“やつしろ”と“みなと”～今昔ものがたり～』のタイトルのもと、八代市立博物館の鳥津亮二主幹兼学芸係長をお招きしての講演会で、“やつしろ”にとっての港湾が、地域の発展にどのように寄与してきたのか？中世から現代まで、やつしろの港湾が果たしてきた役割について、史実に基づいて分かり易く解説をいただきました。

“やつしろ”の発展の背景には常に港湾があり、さらにその背景には九州の中心に位置しており、中国大陆に近いという優れた地理的



優位性があります。したがって、将来の八代のまちづくりや経済発展を考える際には、まずは“みなと”を根幹にしてアイデアを練るべきということを学ぶことができました。今後の国際クルーズ拠点活性化を考える礎となる例会になったと思います。



令和元年度 6月 度慶寿の会

会員拡大交流委員会企画のもと、令和元年度慶寿の会が6月17日(月)に寿司日本料理葵様にて開催されました。還暦をお迎える和久田彰会員・岡本能幸会員・豊田実会員、厄入りをお迎える里順一会員・一美慎也会員におかれましては会員一同心よりお祝い申し上げます。今後もお身体に留意され、更なるご活躍をされますよう祈念申し上げます。

当日は岡本会員がご欠席でしたが、ご参加頂いた4名の方からそれぞれご挨拶いただき、記念品贈呈を行いました。またオブザーバーの方が3名ご出席でしたのでご紹介・ご挨拶もありました。

この日のために釣りに行かれ、魚を提供頂いた会員がお祝いに華を添えて下さり、美味しいお料理・お酒も進み、参加者全員で楽しいひと時を過ごす事が出来ました。



令和元年度 7月例会

7月22日(月)18時30分より八代グランドホテルにて「5G次世代の地域社会にもたらすものとは…」と題して7月例会を開催致しました。



2部構成とし第1部では「KDDIの5Gに関する取組みと次世代の地域経済にもたらすインパクトについて」KDDI(株)IoTビジネス事業部 部長 原田圭吾様にご講演頂きました。今、KDDI(株)で取り組んでいる事例に映像を交えて5Gの特徴である「超高速」「超低遅延」「多数同時接続」を解りやすく説明頂きました。来年の「東京オリンピック」のときにはそれが実現しそうでワクワクしてきました。

第2部では「5G!今の私たちに出来る事」と題して(株)通信館 取締役経営戦略室長 竹永将人様にご講演頂き、いきなり5Gといわず八代で使える便利なサービスは今もたくさんあるのでその辺からまず、勉強してみる(自ら動く)事から初めてはどうかと言う提案と便利はサービスを紹介頂きました。

来年、春には5G(第5世代移動通信システム)がスタートしているでしょう。「5Gがくれば八代が変わるのか」ではなく「5Gをどう使えば八代が変わるのか」と考えさせられる例会となりました。ご講演頂いた、両講師、及び関係者の皆さん、大変、お世話になりました。



八代・天草シーライン建設促進委員会 八代・天草架橋建設促進総決起大会報告

去る8月3日、八代市鏡文化センターにて八代・天草架橋建設促進に向けた総決起大会が開催されました。八代市を含む県南地域や上天草市から約600名の参加があり、当会からもお忙しい中多数ご参加を頂きありがとうございました。当日は、宮古島伊良部大橋の建設実現にご尽力された宮古島市伊良部商工会会長の



大浦貞治氏の講演があり、架橋実現までの取り組みに関して貴重なお話を拝聴、その後早期実現を図るため災害に強い広域的振興と国や県が策定する計画等への位置付けに向けた大会決議案が承認されました。また、今後の事業活動を円滑に進めるため、八代・天草架橋の名称を「八代・天草シーライン」に変更する特別決議案も満場一致で承認。当日に間に合うよう急遽製作した横断幕も披露し、来場された方々に周知する事が出来、最後は参加者全員での頑張ろうコールで早期実現に向けて更なる飛躍を感じられた一日でした。



みに関して貴重なお話を拝聴、その後早期実現を図るため災害に強い広域的振興と国や県が策定する計画等への位置付けに向けた大会決議案が承認されました。また、今後の事業活動を円滑に進めるため、八代・天草架橋の名称を「八代・天草シーライン」に変更する特別決議案も満場一致で承認。当日に間に合うよう急遽製作した横断幕も披露し、来場された方々に周知する事が出来、最後は参加者全員での頑張ろうコールで早期実現に向けて更なる飛躍を感じられた一日でした。



実現させよう! 八代-天草架橋

私たちは、八代-天草を結ぶ橋(八代天草架橋)の早期建設を求めます!

昭和60年(1985年)、細川知事が熊本都市圏を結ぶ9.0分構想を発表。八代・松高町間の自動車専用道路建設構想も発表され早32年。現在でも宇土半島から天草2市1町へ至る陸路は、天草五橋を通る国道一本に依存しており、災害時対応の観点から緊急輸送路の確保が必要不可欠な状況であります。また、県南地域には素晴らしい観光資源や農林水産物、産業の潜在能力があり、九州新幹線・高速道路などの高速交通網の結節点としての機能やアジアに向けた物流拠点としての八代港を擁する八代と天草を短時間で結ぶ道路の建設は県南地域の発展のみならず南九州の発展へも貢献できるものと信じます。今こそ、八代天草架橋の早期実現を!!

ご意見・ご感想は下記まで

八代・天草架橋建設促進民間協力期成会(事務局):〒866-0883 八代市松江町290-1-3F
Fax: 0965-346113 E-mail: jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com

情報発信委員会からのおすすめアプリ

今回は皆さんが利用している「LINEの便利機能」をご紹介します。



「LINE」はメール（トーク）や電話・ビデオ通話等で利用している事をイメージしますがそれだけではありません。もっと便利に使える機能を今回はご紹介します。

待ち合わせに便利！ トーク画面で位置情報を共有する

◆トークの「+」から位置情報を送る

トーク画面を開き、メッセージ入力欄左横にある「+」をタップします。→メニューが表示されるので、そのなかから「位置情報」をタップ。

「位置情報」画面に切り替わります。スマホの位置情報機能をオンにしている場合、現在地を知らせる青い点が地図上に表示されます。

現在地を相手に伝えたい場合は、このまま青い点の上にある「この位置を送信」をタップします



幹事さん必見!! イベントのスケジュール調整

LINEでは、複数人の日程調整が簡単にできる「LINEスケジュール」を利用できます。参加メンバーごとに都合の良い日程を尋ねる手間を省けるので、飲み会や会議などの日程調整に活用してみてもいいでしょう。

◆イベントを作成する

「LINE」を起動し、画面右下（Androidスマホの場合、画面右上）の「…」をタップします。画面が切り替わったら、下までスクロールして「LINEAPP」をタップします。「イベント作成」をタップすると、新規イベント作成画面に進みます。

イベント名とイベントの詳細情報を入力したら、開催日程を選択していきましょう。画面上で「日程選択」をタップします。

「イベント作成」をタップすると、カレンダーのなかから、イベントを開催する候補日を選択していきます。

候補日を選択し終わったら、画面下の「決定」をタップ。

続いて、イベントに招待するメンバーを選択します。「メンバー招待」をタップし、切り替わった画面で招待するメンバーを選びます。イベントには「グループ」か「友だち」から招待メンバーを選べます。

招待する友だちの名前にチェックを入れて、画面下の「招待」をタップします。

メッセージ入力画面に切り替わったら招待するメンバーへのメッセージを入力し、「送信」をタップしましょう。これで、任意の「友だち」にイベント招待のメッセージが送信されました。



イベントの参加日程を回答する

イベントに招待されると、まず、その旨を伝えるメッセージがトーク画面上に表示されます。

「日程回答」画面では、イベントが開催される日程の候補が表示されます。参加できる日には○を、参加できるか否かはっきりしない日には△を、参加できない日には×を入力しましょう。イベントに対してコメントを残すこともできます。

参加日程に関する入力を終えたら、「決定」をタップ。これで自分の回答がイベント情報に反映されました。



今以上に「LINE」の使い方が広がるのではないのでしょうか？ぜひ試してみてください。
もっと詳しく知りたい方はNETで「LINE便利機能」と検索していただくと色々出てきます。
情報発信委員会からのお知らせでした。

新入会員の紹介



市野 誠也 会員 58歳

令和元年7月 入会承認
司法書士市野誠也事務所 所長



宮崎 和代 会員 50歳

令和元年7月 入会承認
株式会社宮崎工業 代表取締役
企業理念
全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時にお客様の安心安全に貢献する。



北田 亮次 会員 46歳

令和元年7月 入会承認
有限会社北田自動車 代表取締役



瀬崎 正太 会員 41歳

令和元年8月 入会承認
Cuaura美容室 代表
企業理念
私たちは美の価値をお伝えし、人々の暮らしに貢献します。



筑間 康憲 会員 55歳

令和元年8月 入会承認
株式会社魁工業 代表取締役
企業理念
愛情 感謝 尊敬



会員紹介

今年度は会員の方も少しですが紹介していきます。代表幹事はじめ、会員をいつもサポートしている3名を紹介します。



吉武 卓哉 副代表幹事 55歳

- 会社名・役職
メディア株式会社 専務取締役
- 同友会入会日
2005年11月
- 趣味：ドライブ・温泉めぐり
- 好きな言葉：
色々ありますが、1番は「継続は、力なり」

◆広報紙拝読メンバーにコメント

情報発信委員会で作製される広報紙は、「見たい」「読みたい」の記事が、てんこ盛り！
木本委員長はじめ委員会メンバーの思いのこもった広報誌になってると思います。
皆さん、是非、御一読下さい！



坂本 文仁 副代表幹事 50歳

- 会社名・役職
株式会社坂本食糧 専務取締役
- 同友会入会日(交代会員として入会)
2013年4月
- 趣味：釣り・ラクビー
- 好きな言葉：ONE TEAM

◆広報誌を拝読される方にコメント

本年度、会員拡大交流員会・情報発信委員会の担当副代表幹事をしています。会員拡大交流員会では例会後の懇親会企画を行い、文字通り委員会を超えた会員の交流を考え、各会員からの情報を掴み、拡大につながればと考えてやってきました。情報発信委員会では主にこの広報誌を発行していますがこれも対外に向けて発信していますので少しでも「八代経済開発同友会」に関心をもって頂ければと考えます。是非、興味のある方はご連絡いただくと幸いです。



村田 眞一郎 副代表幹事 51歳

- 会社名・役職
有限会社まこと商会 代表取締役
- 同友会入会日
2009年7月
- 趣味：特にありませんが、休みの日はひたすらプレステやっています。
- 好きな言葉：無為自然

◆広報誌を拝読される方にコメント

今回投稿するにあたって、自分の入会日を調べていましたら、何と10年経っていました。振り返ると、直接、間接的に様々なアドバイスというか、指針となる様なものをたくさんいただきました。残念ながら、ほぼ生かせずに10年過ぎましたが、まだまだこれから成長しなければ生き残れません。今更ながら、これから実践していきます。若い会員さんがたくさん入会されましたが、一緒に進化しましょう。

「八代の夕焼け」写真の投稿をお願いします!!!

- ① 「八代の夕焼け」と検索もしくは「QRコード」を読み取り。
- ② トップの「八代の夕焼け」→③ 上段の「投稿する」→
- ④ 中段の「投稿フォーム」→
- ⑤ 名前を記入（本名又はハンドルネームでも可）→
- ⑥ 記事のタイトルを記入（撮影場所など）→
- ⑦ 投稿の内容を記入（写真の説明、その時のシチュエーションなど何でも）→
- ⑧ 「ファイルを選択」をクリックして投稿する写真を選択→
- ⑨ 「投稿を投稿する」をクリック→⑩ 完了!!

※本アプリのダウンロードやご利用にはデータ通信料がかかります、自己負担になります。

※Facebook・Twitter・Instagramにもリンクをお願いします。

